



JPI催しのご案内

2016
8

公益社団法人日本包装技術協会

【研究会の参加申し込み方法について】

JPI ホームページより参加申し込みができます。

ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。

開催要領

会 場	公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日 時	平成28年8月25日(木)[第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
参加費	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第212回包装資材研究会

13:15~15:00

【テーマ】特許を仲の良い友達にするために

特許の好きな人も、嫌いな人も、特許と付き合わないわけにはいきません。
経営者も研究者も営業も。
同じ付き合うなら楽しくやったらどうか、さらに積極的に付き合えば得るものも多いはず。
特許は中身と時間の勝負であり、その中身は文字と画なのということも忘れられがち、
発明とはいつもオリンピック競技が行われていて、それに参加するのだと思えばよいのです。
数日の差が数億円になった実例を通して、また私自身の体験を通して、特許への取り組み方をお伝えしたいと思います。
さらにJ-PlatPat を使った積極的な取り組みについても、その方法をお伝えしたいと思います。

【講 師】	ゼロ研技術士事務所 代表	大 森 弘一郎 氏
【コーディネーター】	キュービー(株) 商品開発研究所 シニア・コーポレート・サイエンティスト 包装管理士	高 山 崇 氏
	味の素ゼネラルフーズ(株) 開発研究所 商品開発部LC開発グループ 統轄マネージャー 包装専士	小 林 豊 氏

第2部 第211回包装ラインシステム化研究会

15:15~17:00

【テーマ】ファナックロボットの最新技術

ファナックは1956年に日本で民間初のNCとサーボ機構の開発に成功して以来、一貫して工場の自動化を追求して参りました。ファナックの基本技術であるNCとサーボから成るFA事業と、その基本技術を応用したロボット事業、およびロボマシンの三本柱によって、お客様の自動化推進に貢献しています。本日は、累計生産台数40万台を超えるファナックの産業用ロボットと視覚センサなどの最新技術および、それらの技術が実際の自動化システムでどのように適用されているかという点を、事例を含めてご紹介いたします。

【講 師】	ファナック株式会社 ロボット事業本部 技師長	滝 澤 克 俊 氏
【コーディネーター】	(株)東京自働機械製作所 システム設計部 部長	中 村 文 雄 氏
	大日本印刷(株) 包装事業部 市場拡大促進本部 東京第2部	滝 本 聡 志 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

8月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、当会ホームページからのお申し込み、もしくは、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXにてお受け付け致します。(FAX番号 03-3543-8970)

法 人 会 員 ・ 個 人 会 員 ・ 一 般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会 社 名		T E L	
所 在 地	(〒)	F A X	
参 加 者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

8 月度の見学会はございません。

第54回全日本包装技術研究大会【京都大会】

～発表者募集のご案内～

(公社)日本包装技術協会では毎年1回、全国の会員を対象に包装技術の研鑽と交流を目的とした全日本包装技術研究大会を開催し関係各位より高い評価を頂いております。本大会は本年で54回目を迎え、会場を国立京都国際会館に移し、盛大に開催する予定です。貴社におかれましてはこの機会を有効にご利用頂きたく、奮ってご参加下さいませようご案内申し上げます。

☆☆☆☆☆ 発表者募集要領 ☆☆☆☆☆

[開催日] 平成28年11月29日(火)～30日(水)
[発表内容] 1件あたり25分間(20分発表、5分質疑)
[募集件数] 78件 *定員になり次第締め切ります
[申込期間] 平成28年8月26日(金)まで
[発表料金] 無料 *記念品を贈呈します
[優秀選定] 発表者の中から、特に充実した発表をされた方を対象に優秀発表者を選定します

☆☆☆☆☆ 発表内容 ☆☆☆☆☆

包装又は包装資材に関する研究/新技術・新システム・新素材の紹介/廃棄・リサイクルの容易性/包装の現場における改善・合理化の事例/省力・省資源・コスト低減の事例など

☆☆☆☆☆ 発表部会 ☆☆☆☆☆

①包装資材部会 ②包装ラインシステム化部会 ③食品包装部会 ④生活者包装部会
⑤医薬品包装部会 ⑥化粧品包装部会 ⑦輸送包装部会 ⑧電気機器包装部会
⑨環境包装部会 ⑩パッケージデザイン部会

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

TOKYO PACK 2016 – 伝えよう、NIPPONの包装力を

2016東京国際包装展—2016年10月4日(火)～7日(金) 東京ビッグサイト東全ホールにて 開催!!

【会 期】 2016年10月4日(火)～7日(金) 10:00～17:00 来場登録受付9:30より開始
【会 場】 東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東1～6全ホール
【同時開催】 食品開発展2016 5～7日 西1・2ホール&アトリウム ※相互入場可能

Information 1 : 出展社情報検索、8月10日頃より、本展公式Webサイトにて開始予定!

Information 2 : セミナー参加事前登録、8月下旬より、本展公式Webサイトにて開始予定!

Features ①

来場事前登録をご活用ください! 団体事前登録(10名様以上)もごさいませ!

- 1)スムーズにご入場いただけます!
- 2)スマートフォンでご入場が可能に!
- 3)来場事前登録いただき、実際にご来場いただいた方の中より、抽選で30名様に景品をプレゼント!
※詳しくは本展WEBサイトをご参照ください。

Features ②

包装の課題を解決—各種相談コーナーを会場内にご用意!

包装相談所(東3ホール): 包装に関する課題について、包装のスペシャリストと相談できるコーナー
知的財産 無料相談コーナー(東3ホール): 日本弁理士会による知的財産に関する相談コーナー

Features ③

出展社情報検索は、8月10日頃より、本展公式Webサイトにて開始予定!

Features ④

無料シャトルバス、東京駅間も発車間隔約10分で運行予定!

Features ⑤

多彩なセミナーも開催予定! 本年もすべて参加無料です!

2016パッケージングフォーラム: 2016日本パッケージングコンテスト入賞作品の事例紹介。
基調講演(同時通訳): 包装業界キーパーソンによる特別基調講演会。
出展社による最新包装技術セミナー: 展示だけでは伝えきれない、技術のエッセンスが集結。
テクニカルセミナー: ここだけは押さえておきたい! 包装実務者の必須科目!
パッケージデザインセミナー: デザインってそんなに重要な? 素朴な疑問に一から答えます!
2016木下賞受賞フォーラム: 2016木下賞受賞作品の事例紹介。
医薬品包装セミナー: 医薬品包装のトピックスを紹介。
スペシャルゲストセミナー:
講 師: 澤口俊之氏(株式会社 人間性脳科学研究所 所長)
テーマ案: ビジネス成功のため伸ばすべき脳力とは?
※その他にも、「グローバルパッケージングセミナー」
・「スウェーデン包装セミナー“持続可能な包装ソリューション”」・「時事セミナー」なども開催

Features ⑥

特別企画展示もご用意しております!

2016グッドパッケージング展 ・ 2016木下賞受賞展 ・ PACKAGE DESIGN PAVILION 2016
医薬品包装コミュニティゾーン ・ 集中企画展示 ここだけは押さえて! 包装開発のチェックポイント!

本展公式WebサイトURL <http://www.tokyo-pack.jp>

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させて頂きます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>